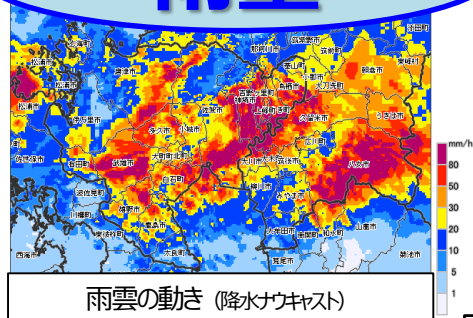


キキクル（危険度分布）とは

～雨量の予報から災害危険度の予報へ～

- 雨量データから、災害発生の危険度を表す指標（指数）を算出。
- 過去約25年分の災害データを用いて危険度の高まりに応じた基準を段階的に設定し、雨量予測データから算出した危険度を地図上に色分けして表示（黄→赤→うす紫→濃い紫）。
- 注意報、警報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報に対応する危険度がひと目で分かる。
- 「濃い紫」の領域では、過去の重大な災害発生時に匹敵する状況を示す基準を超過。
- この基準をまもなく超えそうな「うす紫」の領域においては速やかに避難。

雨量

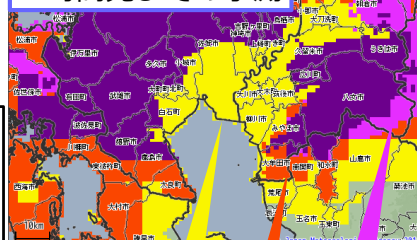


雨雲の動き（降水ガキャスト）

傾斜、地質、都市化率等も考慮して危険度を算出

土砂災害

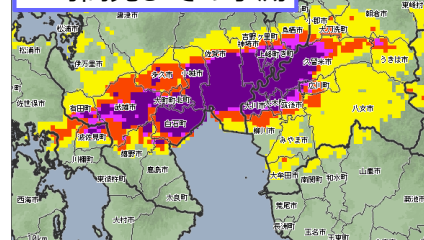
2 時間先までの予測



土砂キキクル

浸水害

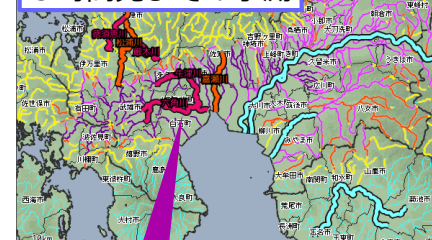
1 時間先までの予測



浸水キキクル

洪水

3 時間先までの予測



洪水キキクル

雨量の予報を
災害の予報に翻訳

注意報級

警報級

土砂災害警戒情報に対応する危険度の
高まり（警戒レベル4相当）も確認可能

指定河川洪水予報に対応する
危険度の高まりも確認可能

「うす紫」は避難の合図！

小野川(大分県日田市)の洪水事例 - 平成29年7月九州北部豪雨 -

濃い紫（極めて危険）が出現すると、道路冠水等ですでに避難が困難な状況となっているおそれがあるため、遅くともうす紫（非常に危険）が出現した時点で河川の現況を確認し、速やかに避難の判断をすることが重要です。

14時30分
赤【警戒】



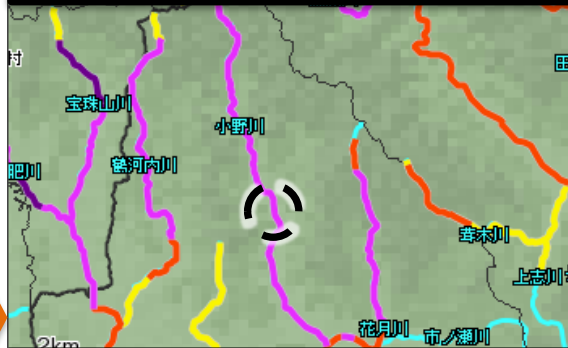
警戒レベル3（高齢者等避難）相当



画像：日田市職員提供（平成29年7月5日）

3時間先までの見通し（予報）として、キキクルには「赤」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性がある。

15時00分
うす紫【非常に危険】



警戒レベル4（避難）相当



川は増水しているが、まだあふれてはならず、まだ徒歩での避難も可能な状況。しかし、キキクルには「うす紫」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性が高い。

15時30分
濃い紫【極めて危険】



すでに避難が困難な状況



「濃い紫」が出現した小野川が氾濫。芝生に水があふれ、橋にも激流がぶつかっている。このように「濃い紫」が出現してからでは、避難が困難となるおそれがある！

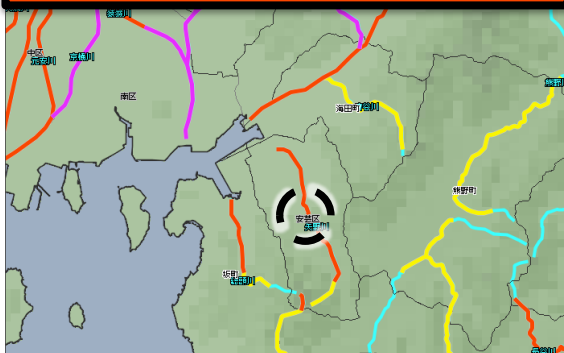
※ 水位周知河川等については、氾濫危険情報等の警戒レベル相当情報や、水位計・監視カメラ等で河川の現況も確認し、速やかに避難の判断をすることが重要。

「うす紫」は避難の合図！

矢野川（広島市安芸区）の洪水事例 -平成30年7月豪雨-

濃い紫（極めて危険）が出現すると、道路冠水等ですでに避難が困難な状況となっているおそれがあるため、遅くともうす紫（非常に危険）が出現した時点で河川の現況を確認し、速やかに避難の判断をすることが重要です。

18時30分
赤【警戒】



警戒レベル3（高齢者等避難）相当

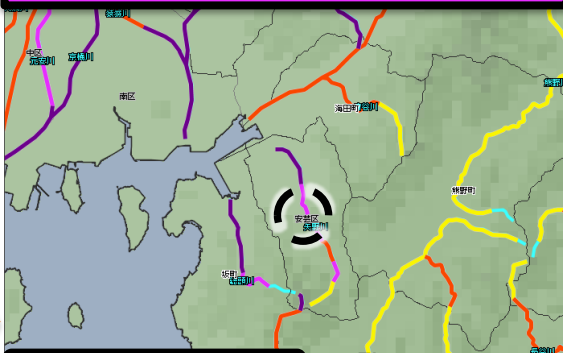
18:30:00



画像：梶岡博氏提供（平成30年7月6日）

3時間先までの見通し（予報）として、キキクルには「赤」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性がある。

19時30分
うす紫【非常に危険】



警戒レベル4（避難）相当

07-06 19:30:00



道路をにぎった水が流れ始めた程度で、まだ歩いて避難は可能な状況。しかし、キキクルには「うす紫」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性が高い。

20時30分
濃い紫【極めて危険】



すでに避難が困難な状況

2018-07-06 20:32:58

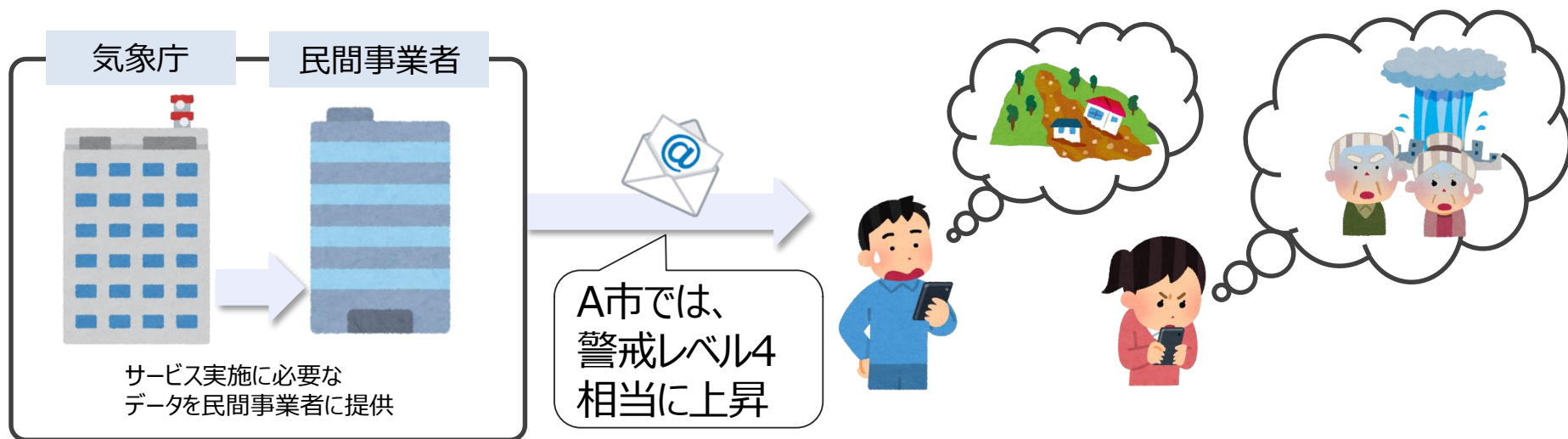


「濃い紫」が出現した矢野川が氾濫。道路が川のようになり、車も流されている。このように「濃い紫」が出現してからでは、避難が困難となるおそれがある！

※ 水位周知河川等については、氾濫危険情報等の警戒レベル相当情報や、水位計・監視カメラ等で河川の現況も確認し、速やかに避難の判断をすることが重要。

「キキクル（危険度分布）」の通知サービスについて

- 土砂災害や洪水等からの自主的な避難の判断に役立ていただくために、危険度が高まったときにメールやスマホアプリでお知らせするプッシュ型の通知サービス※1を実施しております。
- この通知は市町村からの避難勧告等よりも先に届く場合があります。このため、通知を受信したときには、市町村からの避難勧告等を確認するとともに、避難勧告等が発令されていなくても、市町村内のどこで危険度が高まっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図や河川の水位情報等で確認することで、自主的な避難の判断※2・3に活用いただけます。



※1 住民の主体的な避難の判断を支援する取組の一環として、気象庁の協力のもとで、以下のリンク先の5つの事業者が実施するものです。
(http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame_push.html)。

※2 離れた場所に暮らしている家族に避難を呼びかけることにも活用いただくことができます。

※3 避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。

(参考) 通知サービスの協力事業者

- 土砂災害や洪水災害からの避難の判断に役立てていただくための「キキクル（危険度分布）」について、速やかに避難が必要とされる警戒レベル4に相当する「非常に危険（うす紫）」などへの危険度の高まりをプッシュ型で通知するサービスを、気象庁の協力のもとで、以下の5つの事業者が実施。

協力事業者紹介



アールシーソリューション株式会社

「ゆれくるコール」から新たにリニューアルした総合防災アプリ「PREP（プレップ）」で通知をお届けします！
2020年8月25日リリース！！



特務機関NERV防災アプリで通知をお届けします！
2019年9月1日リリース！！



お天気JAPANアプリで通知をお届けします！
2019年8月1日リリース！！



日本気象株式会社
Earth Communication Provider

お天気ナビゲータWEBで、メール通知をお届けします！
2019年7月10日リリース！！



Yahoo! JAPANアプリで通知をお届けします！
2019年7月10日リリース！！

気象庁ホームページでの確認方法

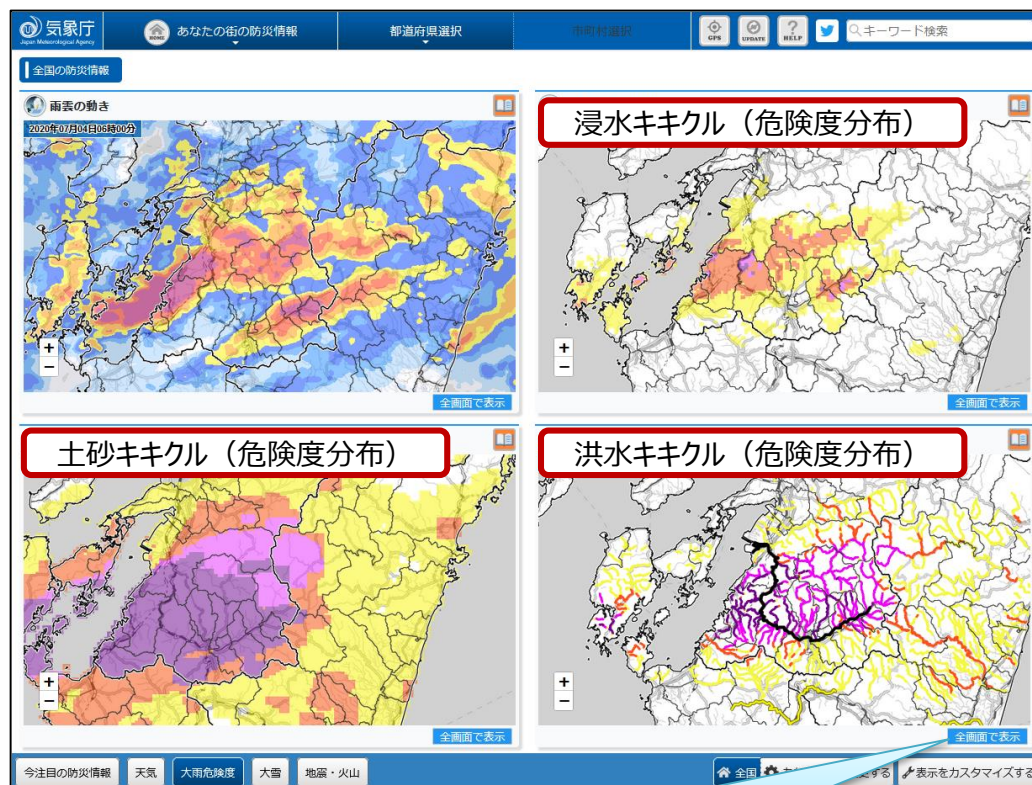
- リニューアルした気象庁ホームページでは、雨雲の動き、土砂災害、浸水害、洪水の危険度の高まりを1ページにまとめて表示できます。
- 自分がいる場所の災害の危険度を確認し、自主的な避難の判断にご活用ください。

気象庁ホームページ
(トップページ)



危険度分布
(キキクル)

キキクル バナー



詳細版はこちらをクリック